

みなさんの暮らしとつながっています。

# はまだ議会だより mini

## 議会だよりmini を創刊

いつも、はまだ議会だよりを読んでいただいております。ありがとうございます。

現在、はまだ議会だよりは年に4回の発行で、紙面も16ページと限られていて、活動全てを掲載することはなかなか難しく、いつも頭を悩ませながら編集作業を行っています。

そこで、はまだ議会だより発行の合間に、ウェブ版で「はまだ議会だよりmini（ミニ）」を発行することにいたしました。あわせて年8回の発行を目指します。

議会HPに掲載しますので、ぜひご覧ください。

## 広域行政組合ってなあに？

浜田地区広域行政組合は、浜田市と江津市が以下の3つの事務を共同で行うことにより、効果的かつ効率的な事務処理の実施を図っています。

- ① 可燃ごみ処理施設の管理運営
- ② 介護保険の実施に関する事務
- ③ 広域連携事業の計画と実施

皆さんがご存じのエコクリーンセンター（江津市

また、11月1日発行分のはまだ議会だよりから、紙面を大幅にリニューアルします。

これまで以上に、定例会議における議論のポイントをわかりやすくお伝えすることを心がけ、各委員会の政策討論や視察といった活動の報告、また、市民の方との対談ページも新設します。お手に取っていただけると嬉しいです。

先日、議員定数に関するアンケートが行われた際にも、自身の意見が届きにくい、議会活動が見えないといったご意見を多く頂戴いたしました。広報広聴機能の強化が議会に求められています。議会一丸となって取組んでまいります。

波子町）はこの組合が管理する施設です。また、要介護認定に関する事務や、浜田市と江津市の広域観光推進事業も行っています。

広域行政組合にも議会があり、浜田市議会議員6名と江津市議会議員4名、計10名で構成されていて、事業の計画や進捗についてのチェックや、予算の審議、決算の審査も行っています。

## 議員のつぶやき



浜田市民で美味しい魚と聞くと、知らない人はいない「ノドグロ」。8月15日、2カ月の休漁期が明け、出漁した沖合底びき網漁船団の初水揚げでは、約7割近くがノドグロだったとのこと。近年、価格が上昇し、食卓に上がることが少なくなりましたが、多くの市民の皆さんに浜田の海の幸を味わっていただきたいです。

## 議長日誌

9/20 医療系学生と話そう

医療系学生との座談会に、来賓として参加しました。中学生や高校生も多く参加する毎年恒例の会です。地域から贈る言葉として、「地域医療の充実は最重要課題。それを支える医療関係者を目指す学生の皆さんの夢を全力で応援していきたい！」とメッセージを贈りました。



浜田市議会はSDGsを推進しています。